維持管理に関する相談事例

作成日	平成 26 年 3 月 4 日
番号	07
タイトル	海底地盤の点検結果の判定方法
キーワード	海底地盤の判定基準、堆積
内容	維持管理マニュアル 193 ページに記載のある海底地盤の判定基準であるが、c 判定のみ堆積に関する記載がある。 もしどれだけ堆積していても判定は c 判定となるのか？ 添付資料等の有無　☑無・□有
回答	該当ページでは構造物に対して海底地盤が影響を与えていないか否かの点検を行っている項目となる。 一般的に、構造物に対しては洗掘していると安定に影響を与えることが多いことから、a および b 判定では洗掘のみの記載となっており、c 判定については海底変化の兆候があると見ればよい。 ただし、判定の記載文および数値はあくまで例であるので、構造物の設計条件によってはもっと深い洗掘でも良い場合もあれば逆の場合もあり、堆積することで影響を受ける構造物もある。そのため、構造物の設計条件に合わせて適切に設定していただきたい。 よって、今回の場合、構造物に影響を与えていない堆積厚さであれば c 判定でも良いと考えるが、影響を与えているようであれば b もしくは a 判定となる。 維持管理計画書策定の手引き（増補改訂版）2-2-61 ページに構造形式は異なるが海底地盤の考え方に記載があるので、そちらも参照していただきたい。 添付資料等の有無　☑無・□有
回答後の対応	機能上は問題があると判断した。 添付資料等の有無　☑無・□有